

〒143-0023 東京都大田区山王4-21-5
山王ハイツ101

Tel. 03-5743-2562 FAX 2570
Eメール jrroukairou@yahoo.co.jp

J R 東 海 労 働 組 合

発行人 淵上 利和
編集人 高山 浩

2012年
8月1日
第323号



http://www.geocities.jp/jrtoukairou/

会社の理不尽に立ち向かい、組織強化・拡大を勝ち取ろう！ 4地本定期大会が成功裡に終了

新幹線地本は7月18日、目黒さつき会館で第18回定期大会を開催しました。森谷副委員長の開会挨拶で始まり、議長団に内村(東京第二運輸所分会)、金子(東京車両分会)両代議員を選出しました。

成田委員長は「報復処分撤回裁判の証人尋問が今月11と13日に行われる。東京地区分会の山本さんが6月29日に労働審判の申し立てを行った。今大会は、この闘いの勝利に向けた総決起の場としての意味がある。職場では、一方的休日出勤が続き、年休が入らない状態が続いている。流されたのは年休だけではない。労働者の権利が流された。大飯原発再稼働をめぐる、首相官邸前では15万人が集結したが、労働組合の存在が問われた。国鉄改革25年は組織破壊攻撃の25年である。」



新幹線地本第18回定期大会

JR総連一丸となって攻撃に立ち向かおう。そして、組織拡大を実現しよう」と挨拶しました。来賓挨拶では、本部淵上委員長、名古屋地本吉田執行委員、新幹線関西地本康乗副委員長、長島弁護士、鉄道ファミリー石川営業部長、地本OB伊藤会長から、共に闘う決意が述べられました。



静岡地本は7月20日、静岡労政会館で第23回定期大会を開催しました。八木副委員長の開会挨拶で始まり、議長に曾布川(静岡運輸区分会)代議員を選出しました。

静岡地本第23回定期大会

主な発言は「8名もの組合員が年休が入らず流された。一方的休日出勤も続き、職場から闘っていかねばならない」「報復処分撤回裁判、労働審判の闘いを職場から闘っていく」「環流者との交流会を行ってきたが、反省点もあった」「検修効率化の攻撃として若年出向がやられてきた」「管理者が手歯止め折損事故を発生させたが、組織的に隠蔽されている」「高齢者の要請行動など60歳以降の雇用を守る闘いを精一杯行つた」など、実践的な闘いや職場問題、今後の闘う決意などが出されました。

山本委員長は「職場の社員の意見を要求として上げ、改善の闘いを行つた。ATS改善、ポケット時刻表貸与などの成果を勝ち取った。一方的休日出勤が静岡の中でもやられてきている。職場から闘っていく。60歳以降の雇用を守る闘いで要請行動など全組合員で闘つた。8月11日に樋口篤三さんの忍ぶ会を開催する。共闘の場として取り組んでいく。大飯原発再稼働をめぐる葛西会長の原発推進発言を許さない」と挨拶しました。

復処分撤回裁判、労働審判の闘いを職場から闘っていく」「環流者との交流会を行ってきたが、反省点もあった」「検修効率化の攻撃として若年出向がやられてきた」「管理者が手歯止め折損事故を発生させたが、組織的に隠蔽されている」「高齢者の要請行動など60歳以降の雇用を守る闘いを精一杯行つた」など、実践的な闘いや職場問題、今後の闘う決意などが出されました。

各部答弁、本部船出副委員長の感想の後、杉沢書記長が総括答弁を行い、小林副委員長の閉会挨拶で大会は終了しました。

来賓では、本部高原副委員長、JR貨物労組静岡支部矢沢委員長、新幹線地本木藤組織部長、名古屋地本今井副委員長、新幹線関西地本畑野書記長、地本OB会鍋島会長、鉄道ファミリー加藤営業担当部長、そして不当逮捕40年を迎えたOB福島一三さんが挨拶を行いました。

各部答弁の後、本部加藤調査・サークル部長の感想、渡辺書記長が総括答弁を行い、岩本副委員長の閉会挨拶で大会は終了しました。

「大飯再稼働反対」「すべての原発なくせ」の怒りの声が首相官邸へぶつけられている。今年3月約400名から始まった大飯原発再稼働反対行動は、回を重ねごとに増え続け、6月29日には20万人に及んだ。「7・16さようなら原発10万人集会」には17万人、そして、7月29日の「脱原発国会包囲」行動には20万人が参加した▼野田首相は6月29日の20万人の怒りの声に「大きな音」と言った。JR東海葛西会長は「誰も手を出そうともしない火中の栗を土壇場で拾った野田首相の責任感は一國のリーダーに相応しい」と再稼働させた野田首相を絶賛した▼民主党は「国民生活が第一」と訴え政権交代を果たしたはずだ。福島原発事故は、その国民生活を奪った。野田首相と葛西会長、このご二人には福島の方々の苦痛と怒りの声を聞く耳はないらしい。聞くのは権力者、大企業、電力会社、「原発再稼働」の声だけだ▼夏本番、連日の猛暑で電力消費量が増え、節電、省エネが叫ばれている。「原発再稼働」「原発推進」の大合唱が聞こえてくる。「再稼働反対!」「全ての原発なくせ!」の声をはりあげ、原発再稼働、原発推進と暑さを吹き飛ばそう!

「大飯再稼働反対」「すべての原発なくせ」の怒りの声が首相官邸へぶつけられている。今年3月約400名から始まった大飯原発再稼働反対行動は、回を重ねごとに増え続け、6月29日には20万人に及んだ。「7・16さようなら原発10万人集会」には17万人、そして、7月29日の「脱原発国会包囲」行動には20万人が参加した▼野田首相は6月29日の20万人の怒りの声に「大きな音」と言った。JR東海葛西会長は「誰も手を出そうともしない火中の栗を土壇場で拾った野田首相の責任感は一國のリーダーに相応しい」と再稼働させた野田首相を絶賛した▼民主党は「国民生活が第一」と訴え政権交代を果たしたはずだ。福島原発事故は、その国民生活を奪った。野田首相と葛西会長、このご二人には福島の方々の苦痛と怒りの声を聞く耳はないらしい。聞くのは権力者、大企業、電力会社、「原発再稼働」の声だけだ▼夏本番、連日の猛暑で電力消費量が増え、節電、省エネが叫ばれている。「原発再稼働」「原発推進」の大合唱が聞こえてくる。「再稼働反対!」「全ての原発なくせ!」の声をはりあげ、原発再稼働、原発推進と暑さを吹き飛ばそう!

毎週金曜日夕方、「大飯再稼働反対」「すべての原発なくせ」の怒りの声が首相官邸へぶつけられている。今年3月約400名から始まった大飯原発再稼働反対行動は、回を重ねごとに増え続け、6月29日には20万人に及んだ。「7・16さようなら原発10万人集会」には17万人、そして、7月29日の「脱原発国会包囲」行動には20万人が参加した▼野田首相は6月29日の20万人の怒りの声に「大きな音」と言った。JR東海葛西会長は「誰も手を出そうともしない火中の栗を土壇場で拾った野田首相の責任感は一國のリーダーに相応しい」と再稼働させた野田首相を絶賛した▼民主党は「国民生活が第一」と訴え政権交代を果たしたはずだ。福島原発事故は、その国民生活を奪った。野田首相と葛西会長、このご二人には福島の方々の苦痛と怒りの声を聞く耳はないらしい。聞くのは権力者、大企業、電力会社、「原発再稼働」の声だけだ▼夏本番、連日の猛暑で電力消費量が増え、節電、省エネが叫ばれている。「原発再稼働」「原発推進」の大合唱が聞こえてくる。「再稼働反対!」「全ての原発なくせ!」の声をはりあげ、原発再稼働、原発推進と暑さを吹き飛ばそう!



毎週金曜日夕方、「大飯再稼働反対」「すべての原発なくせ」の怒りの声が首相官邸へぶつけられている。今年3月約400名から始まった大飯原発再稼働反対行動は、回を重ねごとに増え続け、6月29日には20万人に及んだ。「7・16さようなら原発10万人集会」には17万人、そして、7月29日の「脱原発国会包囲」行動には20万人が参加した▼野田首相は6月29日の20万人の怒りの声に「大きな音」と言った。JR東海葛西会長は「誰も手を出そうともしない火中の栗を土壇場で拾った野田首相の責任感は一國のリーダーに相応しい」と再稼働させた野田首相を絶賛した▼民主党は「国民生活が第一」と訴え政権交代を果たしたはずだ。福島原発事故は、その国民生活を奪った。野田首相と葛西会長、このご二人には福島の方々の苦痛と怒りの声を聞く耳はないらしい。聞くのは権力者、大企業、電力会社、「原発再稼働」の声だけだ▼夏本番、連日の猛暑で電力消費量が増え、節電、省エネが叫ばれている。「原発再稼働」「原発推進」の大合唱が聞こえてくる。「再稼働反対!」「全ての原発なくせ!」の声をはりあげ、原発再稼働、原発推進と暑さを吹き飛ばそう!

新幹線関西地本第18回定期大会

新幹線関西地本は7月8日、市民交流センターひがしよどがわで第18回定期大会を開催しました。久保木副委員長の開会挨拶で始まり、議長団に森永(大阪仕事検査車両所分会)、中塩路(大阪台車検査車両所分会)両代議員を選出しました。

小林委員長は「6・24朝鮮戦争反対『吹田事件』60周年記念集会へ陸・海・空で働く労働者が結集した。地本としても実行委員会に入り、多くの組合員が結集した。今後も地域連帯の闘いの輪をさらに拡大しよう。国鉄改革から25年、松崎さん、柴田さん、角岸さん、奥島さん、立石さんなど、先輩方が築いてきた労働者としての闘いに学び、その闘いを発展・継承していくために奮闘しよう」と挨拶しました。

来賓として、中浜高槻市議会議員、摂津人権平和センター池田議長、JR貨物労組関西地本小西副委員長、JR総連萩原副委員長、本部洲上委員長、新幹線地本執行委員長、名古屋地本山田委員長、地本OB会中崎会長、鉄道ファミリール石川営業部長がそれぞれ挨拶を行いました。

主な発言は「行政訴訟Lが最高裁で勝利し、謝罪文が手交された。会社は謝罪文を読み上げなかった。その後も職場でビラを配布している」「新大阪駅引上線の運転時分30秒増を勝ち取った。成果を確認した」「一方的休日出勤は目に見える闘いをしよう」「掲示物不当撤去、団体交渉拒否で大阪府労委に申し立て

た。しっかりと闘う」「高齡法の署名で外部の労働組合を訪問した。もっと横への広がりをつくらなければならぬ」「会社に言っても解決しなかった職場の問題を、地本に要求として上げ業務委員会を開いてもらった」「組合員に2ヶ月半もの間フオローと称して管理者が労働監視している。許さない」「JR東労組一関支部と交流し、新人事賃金制度などで意見交換した」「6月19日の台風で会社は、突風が吹いているにも関わらず乗客を全員強制的に降ろすなど、安全を無視した対応を行った。営利優先の姿勢は許さない」など、積極的に出されました。

各部答弁、本部斎藤組織担当部長の感想の後、湊書記長が総括答弁を行い、康乗副委員長の閉会挨拶で大会は終了しました。



山本委員長、新幹線関西地本山口副委員長、地本OB会中村事務長、鉄道ファミリール加藤営業担当部長から挨拶を受けました。

主な発言は「職場問題をもっと取り上げ、解決のために広め闘っていく」「労働委員会ではOBの闘いから学んだ」「基地廃止反対で闘い抜いた」「労働委員会の証人に立ち自信ができた」「不当なボーナス・昇給カットは許さない」「掲示を活用した闘いを展開していく」など、実践を踏まえた意見が相次ぎました。

各部答弁、荻野書記長が総括答弁を行い、丹羽副委員長の閉会挨拶で大会は終了しました。

2012年度各地方本部役員

役職	新幹線	静岡	岡	名古屋	新幹線関西
執行委員長	成田 隆浩	山本 繁明	山田 哲也	小林 國博	
執行副委員長	森谷 孝一	岩本 久	今井 一夫	高岡 肇	
〃	小林 正明	秋山 誠	林 和文	山口 敏明	
〃	〃	〃	丹羽 成生	〃	
書記長	杉沢 秀則	渡辺 靖之	荻野 隆一	畑野 浩孝	
執行委員	平山 裕一	植松 昌彦	小屋敷 治行	山下 憲一	
〃	木藤 純宏	渡辺 正	吉田 武	三田 道廣	
〃	田村 浩彰	八木 雅之	越坂 肇	山内 守	
〃	山口 了	半場 弘	堀部 正樹	熊沢 裕雄	
〃	土川 節夫	中西 淳	宮沢 喜弘	高田 一夫	
〃	小林 善昭	渡辺 和仁	中山 尚久	多田 博喜	
〃	伊藤 一也	〃	御辺 上	中園 豊	
〃	〃	〃	〃	原野 丸	
〃	〃	〃	〃	王丸 下	
〃	〃	〃	〃	市 晴美	

名古屋地本第22回定期大会

名古屋地本は7月12日、アピタンで第22回定期大会を開催しました。林副委員長の開会挨拶で始まり、議長に中森(亀山分会)代議員を選出しました。

山田委員長は「三重において、紀伊長島駅の乗務員配置解消に反対し、全組合員を結集して闘っ

た。愛知県労働委員会の闘いは証人審問がもうすぐ終了する。各地方からも傍聴に駆けつけ、闘いが全体化した。伊勢運輸区や松阪事業管理所では掲示板が設置されていない。掲示板を獲得するために闘っていく。不当ボーナスカットが再びかけられた。特に伊那松島で

た。しっかりと闘う」「高齡法の署名で外部の労働組合を訪問した。もっと横への広がりをつくらなければならぬ」「会社に言っても解決しなかった職場の問題を、地本に要求として上げ業務委員会を開いてもらった」「組合員に2ヶ月半もの間フオローと称して管理者が労働監視している。許さない」「JR東労組一関支部と交流し、新人事賃金制度などで意見交換した」「6月19日の台風で会社は、突風が吹いているにも関わらず乗客を全員強制的に降ろすなど、安全を無視した対応を行った。営利優先の姿勢は許さない」など、積極的に出されました。

さようなら原発10万人集会!



リニア中央新幹線建設反対を訴えるビラ配布!

7月16日、代々木公園で「さようなら原発10万人集会」が開催され、全国から市民17万人が結集しました。

JR東海からは50名が参加しました。JR総連は独自集会を開催し、「反原発、反核、反戦」の意思統一を行いました。

今集会で、「リニア新幹線を考える東京・神奈川連絡会」がビラ配布行動を展開し、JR東海からも参加しました。「リニアは原発数基分の電力が必要」と、リニア中央新幹線建設中止を求めました。